

＜評価指標と目標値＞

戦略目標		評価指標				
目 標 が 達 成 さ れ た 姿	現況値		10 年後の目標値	18 年後の目標値		
包 括 指 標		①まちの拠点整備に関する満足度	R5	54.2%	57%以上	62%以上
目標 1 安全・安心して歩いて楽しめる駅周辺地区・駅前空間の形成	歩行者の安全・安心が守られている	②歩行者交通環境の満足度	H29	歩きやすい 31%	歩きやすい 37%	歩きやすい 65%以上
		③歩行者交通事故の件数	H24 ～ H28 の平均	2.2 件	0 件	0 件
	回遊性が高まり、にぎわいが広がっている	④商店街の歩行者数	H28	18,004 人 (H28 駅北側 平日 6：30～ 20：30)	1%以上の増加 (約 18,200 人)	3%以上の増加 (約 18,500 人)
目標 2 安全・便利に利用でき、歩行者と共存し得る自転車利用環境の充実	駅周辺に安全に自転車でアクセスできる	⑤自転車駐車場利用の状況	H29	待ち人数:200 人 利用率29%(北) 114%（北第 2） 108%（南）	待ち人数：0 人 各駐車場の利用率：75%以上	待ち人数：0 人 各駐車場の利用率：75%以上
	歩行者と共存して、自転車が利用されている	②歩行者交通環境の満足度	H29	歩きやすい 31%	歩きやすい 37%	歩きやすい 65%以上
		⑥商店街の自転車数	R5	押し歩き率 4%	押し歩き率 25%	押し歩き率 75%以上
目標 3 利便性・快適性・分かりやすさを備えた駅・交通基盤への改良	便利・快適に公共交通等が利用できる	⑦自駅乗降客数	R5	33,901 人	3.5%以上の増加 (約 35,000 人)	10%以上の増加 (約 37,300 人)
		⑧適合していないスロープの箇所数	H29	2 か所	2 か所	0 か所

注：施策の実施状況や達成状況を踏まえ、目標値について見直す可能性があります。